

キャンパスと父母をつなぐ会報誌

2022
No.63

発行：敬愛大学教育後援会
発行責任者：高橋陽介
編集責任者：佐々木英憲
令和4年3月23日発行
〒263-8588
千葉市稲毛区穴川1-5-21
TEL. 043(284)2381

Keiyo Univ.



リーダーシップ研修会に参加する学生たち

index

- ご挨拶
- 教育後援会 役員募集
- 令和3年度就職活動
- 就職活動体験記
- 就職セミナー
- 学生だより
- 学生の活躍
- 2022年度 前期 学事日程
- 奨学制度
- 学友会執行部
- 教育後援会TOPICS
- 健康相談ほっとライン
- 教育後援会 後援補助事業紹介 / 主要行事案内 / 人事
- 褒賞 / 生涯学習センター / 編集後記



令和3年度の褒賞受賞者が決定しました。敬愛大学在学中の積極的な活躍を讃え、今後なお一層の精進を期待したいと思います。

学長賞

経済学部 児玉実紗

学部長賞

経済学部 劉敬華
国際学部 小山恭実

優秀賞

経済学部 大崎黎
国際学部 網中弓華

千葉県知事賞

国際学部 溝端亜優香

千葉市長賞

国際学部 谷本康輔

千葉県私立大学短大協会会長表彰

経済学部 山村真琴

教育後援会

会長賞

経済学部 江波戸杏奈

課外活動貢献賞

国際学部 高橋瑠里
国際学部 菅谷柊斗
経済学部 佐々木栞那
オープンキャンパスチューター
(リーダー: 国際学部 佐藤美緒)

国際学部 佐藤姫夏

教育活動貢献賞

経済学部 長谷川風沙
国際学部 秋庭拓海
国際学部 岩月檀

敬愛大学生涯学習センター講座



2022年度前期(4月~9月) 講座、申し込み受付中!

教育後援会会員(学生のご家族)の皆様、ぜひご活用ください!



教育後援会からの助成で



敬愛大学生は、全講座1,500円で受講できます!

受講の相談・申込は、地域連携センター(1号館2階)または生涯学習センター(JR稲毛駅東口徒歩1分)で承ります。

0120-077420
(携帯電話、スマホからもOK!)

<https://lifelong.u-keiai.ac.jp/>



editor's
notes

編集後記

卒業のその後に

北京冬季オリンピックの日本選手の中に、現役大学生は24名いたとの報道をみかけました。この24名は、大学生生活のほとんど全てを競技に費やしていたことと思います。日本代表に選ばれるため、メダルを獲るために、想像を遥かに超える努力があったことと思います。

本年度、敬愛大学を卒業していく皆さんも、卒業に向けてそれぞれの努力があり、学業、部活動、サークル活動、ボランティア活動、あるいはアルバイトにも取り組んだ学生も

数多くいらっしゃると思います。

数年前、東京大学の入学式の祝辞で「東大に入学できたあなたの方のその努力の成果を、どうか自分が勝ち抜くためだけに使わないでください。」という内容の一文がありました。努力をするということは、時には苦しい場面もありますが、それによって得られる成果を目指していくものだと思います。この祝辞は、その成果を自分のためだけでなく、周りにも還元していきたいという意味であり、オリンピック選手の努力も、競技で勝ち抜

くその技術・精神力を広く社会に生かすことができれば、勝つ以外の価値も見出せるかもしれません。本年度卒業生の皆さんも大学生活で得た努力の成果を、次のステージで自分のため、社会のため幅広く生かしていただければと思います。

保証人の皆様におかれましては、今後とも教育後援会へのご支援・ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

(K)

Greetings



教育後援会 会長
高橋 陽介

ご挨拶

卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。
またこれまで卒業生を支援してこられたご家族、保護者の皆様へも心よりお慶び申し上げます。

夢と希望を胸に敬愛大学の門をくぐられて以来、勉学に励み、多くの人と交流し、部活動やサークル活動など様々な活動を通じて経験を積まれ、卒業を迎えられたことでしょう。

特に最後の二年間は新型コロナウイルス感染症のパンデミックにより、学校生活の

みならず日常生活さえも劇的に変化した中、幾つもの困難を乗り越えた皆さんの努力を称え、心から敬意を表します。
皆さんがこれから進まれる社会は、いま大きな変化の中にあります。

変化が激しく複雑で、多様化が今までとは比べ物にならないスピードで進んでいます。

「少子高齢化」「DX化推進」「働き方改革」などの社会的背景の他に、Withコロナ、Afterコロナを見据え、企業も変化の必要性を迫られています。

前例主義では立ち行かない中、「モノ」「仕組み」「サービス」「組織」「ビジネスモデル」などに対して新しい価値を付加し、「革新」「刷新」「変革」をもたらすイノベーション人材が求められています。

学生時代をコロナと戦いながら過ごした経験や、「Z世代」「デジタルネイティブ」と言われる新たな発想や感覚を待

ち合わせている皆さんは、今まさに社会に求められている人材なのです。自信をもつて前に進んでいただきたいと思います。

皆さんがそれぞれ進まれる社会で活躍されることを期待しております。

最後になりますが、コロナ禍の状況の中、オンライン授業や感染予防対策など学生たちが安心して学校生活を送れるようサポートいただいたすべての教職員の方々にお礼申し上げます。

また、在学生保護者の皆様におかれましては日頃より教育後援会活動にご理解・ご協力いただきありがとうございます。
引き続きよろしくお願ひいたします。



学長
中山 幸夫

ご挨拶

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。保護者の皆様におかれましては、ご子弟のご卒業を心よりお祝い申し上げます。また教育後援会の皆様には、日頃より本学の教育活動に多大なご理解とご支援を賜り、深く感謝申し上げます。

コロナ禍の中で今年も旅立ちと新たな出会いの季節を迎えています。卒業生の皆さんにとって、大学生活の後半は学業においても課外活動、就職活動においても入学時には想像もできないほどの不自由を強いられた期間だったことでしょう。足かけ三年に及ぶコロナ禍をふり返ると、コロナをめぐる問題は改めて大変な難題であったことを実感します。しかし、コロナ禍を経験し、困難と向

き合う中で、様々な気づきと発見があったことも事実です。私たちの住む世界と一人一人の暮らしや生き方について見直しが行われた時であったのかもしれない。大学においては、授業の運営等を中心に教育活動のあり方について組織と各個人において点検を行う機会となりました。

「敬愛大学ビジョン2030」と中期計画に沿って、学園創立100周年（大学創立60周年）を見据えた稲毛キャンパス整備の取り組みが進められていることについては前号でもお伝えしましたが、その後の進捗状況を報告します。

新たな学びの拠点となる新校舎（地上9階、地下1階）については、当初の竣工計画を前倒し（変更）することを理事会において決定し、2024（令和6）年4月から新館の各施設の使用が可能となります。2年後の前期4月から新館で授業を実施することを前提に、今後の工事とキャンパス整備が行われます。この間、旧校舎の解体作業とそれに伴う教室の使用制限等により在学生の皆さんには何かとご不便をおかけする



新校舎イメージ図

こととなりますが、教育環境の改善のために必要な工事作業となりますので、保護者の皆様にはご理解とご協力をお願い申し上げます。

卒業生の皆さんには、今後の益々のご健勝とご多幸をお祈りするとともに、母校となる敬愛大学への応援をお願いいたします。

教育後援会 役員募集(立候補受付)

陽春の候、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、教育後援会では役員として本会の運営に協力していただける会員の方を下記の通り募集しております。ご興味・ご関心のある方はこの機会にぜひお問い合わせください。

【募集概要】

- 任期 2022年5月から1年間
- 職務内容 年3回程度の役員会に出席して頂き、各審議事項について、ご意見等を述べていただきます。
- 応募受付 2022年4月28日(木)まで
- お問い合わせ先および応募方法
電話・Eメール等で事務局(学生支援室)までご連絡願います。
電話 043-284-2381・Eメール gakusei@u-keiai.ac.jp

令和3年度の就職活動を振り返る

キャリアセンター長 中山 雄二



教育後援会の皆様には、日頃より本学キャリアセンターの活動に対し、暖かいご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

令和3年度は、昨年と同様コロナ禍の環境のもとで、4年生にとっては引き続き厳しい就職活動を余儀なくされた1年となりました。

文部科学省と厚生労働省が1月14日に発表した今春卒業予定の大学生の就職内定率（昨年12月1日時点）は、前年同月比0.8ポイント増の83.0%と、コロナ禍で落ち込んだ前年からわずかに回復の兆しを見せたものの、コロナ前の2019年（87.1%）の水準には届いていない状況です。

また、一部の業界では求人が回復しつつある一方で、ホテルや観光、航空など学生に人気の高い業界ではまだ採用枠を絞る傾向にあり、志望がかなわない学生が多いのも実態です。

そのような状況を踏まえ、キャリアセンターでは現3年生に対し、模擬面接をはじめとした各種の「就職準備セミナー」を実施するとともに、コロナ禍で急速に導入が進んだ採用活動のオンライン化や企業の採用

活動早期化に対応するため、「WEB面接対策」「エントリーシート添削」「履歴書添削」「企業による模擬面接」「SPI模擬テスト」等、就職活動本格化に向けた支援策を精力的に実施しております。

こうした学生一人ひとりに対するきめ細かな就職サポートや、本学独自のキャリア教育により、コロナ禍で非常に厳しい就職環境の中においても、昨年度は千葉県の大学平均を上回る97%を超える就職内定率、90%を超える就職希望率を達成してきました。

今年度についても、引き続き厳しい環境ではありますが、上場企業をはじめ県内の有力企業等に早々と内定を獲得した学生も数多くおります。早期に内定を獲得できた要因は、早い段階から就活準備を開始し、キャリアセンターをはじめ利用できるものは徹底的に活用したことが大きかったものと思われま。

今後とも学生の夢を実現するため、新しい時代に対応した就職支援をして参りたいと考えておりますので、教育後援会の皆様からの変わらぬご支援ご協力をお願い申し上げます。

就活体験記 1

国際学部 4年 嶋 七海 就職先 NCA Japan株式会社

私は航空業界に就職したいという思いを持ち、成田プログラムのある敬愛大学に入学しました。授業で多くの知識を身に付け就職活動に臨むことも考えていました。しかし、現実には計画通りとはいかず、コロナ禍での就職活動が始まりました。本来対面で行われるインターンや説明会は全てオンラインで行われ、周りの状況も分からず不安でいっぱいでした。

初めてのオンライン面接の練習をした際は、慣れない操作に戸惑ってしまったことや、カメラを見ながら話すことが難しい等、反省点が多くありました。

そのような状況の中で、キャリアセンターに行き履歴書添削や面接練習をして頂いたことや、家族や友人に相談に乗ってもらったことにとっても救われました。繰り返し練習をし、改善点を指摘してもらったことで、自分の弱点が明確になりました。また、誰かに相談をして話を聞いてもらうことでとても気持ち良くなりました。

それから、周りの人たちに支えられながら反省と改善を繰り返し、念願の航空業界で人々の生活を支える仕事ができることになりました。

この就職活動で強く感じたのは、周りの人たちの支えの大切さです。なかなか自由に人と会うことができずオンラインという孤独な環境だからこそ、周りの人たちの支えがどれだけ大切なのかをより実感することができました。



就活体験記 2

経済学部 4年 田島 竜之介 就職先 JAIいちかわ

私がタイトルのよう感じるようなように、敬愛大学でいい就職活動ができたと思います。

就職活動が本格的に始まり、私はとても緊張しながら目の前のモニターを見つめ、初めての面接に臨んでいました。次々に質問をされ、頭は真っ白になり、自分が何を答えたのかもわからないほどでした。気が付けば面接も終了しており、結果は散々でした。「何かを変えなければ、就活は成功しない」。そう感じた私は、就活そのものの捉え方を変えました。

「就活」にどのようなイメージがあるでしょうか。「難しいもの」「大変なもの」「お堅いもの」など、総じて良いイメージはないのではないかと思います。そのような気負った状態では、100%の自分を出せない。そう考えたときに、就活を就活と捉えず、他のものに置き換えることで、就活を楽しむことにしました。それが「恋愛」でした。企業と出会い、説明会や面接などのストーリーを経て、内定（両想い）を獲得する。面接では礼節をもって、相手の話を良く聞き、笑顔でハキハキと返事をする。これも好きな人のためと考えれば、やって当然なことでは。このように考えることで、就活自体のイメージを改善しました。

これから就活する皆さんも、就活を就活としてだけでなく、様々な見方をすることで、楽しめると思います。



就活体験記 3

国際学部 4年 松下 綾乃 就職先 小学校教員

私は4月から小学校の教員になります。これは私の夢であったため、とても嬉しく思います。そして、応援してくださった先生方や周りの方々に感謝いたします。

私は、敬愛大学に入学してから「必ずどんな経験も報われる」という精神で前向きに挑戦することを中心がけてきました。科目履修を積極的にを行い、小学校免許に加え中高の英語免許や日本語教員養成資格の取得、オーストラリアでの海外語学研修への参加に励みました。これらの4年間自分が選択してきた決断は、どれも教員になるにあたって貴重な経験となり、自分の自信へと繋げることができました。

教員採用試験は千葉県外の自治体の受験であったため、千葉県と試験内容が違つにもかかわらず、先生方は模擬授業や場面指導の対策時間を設けて練習に付き合ってく下さいました。また、一緒に試験対策を頑張る友人の存在は大変大きなものでした。採用試験合格のために友人と一緒に過ごした時間は、大変な苦勞もありましたが、とても有意義なものになりました。

貴重な4年間の学生生活であるからこそ、多くの経験を積みこくに意味があると思います。在学生は「コロナ禍で活動制限があり難しい面もあると思いますが、悔いの残らないようにさまざまな形で自分自身のやりたいことに取り組み、大学生活で吸収する経験を豊かなものにしていくつもりだと思います。



新4年生就活スタート

3年次から就職活動に向けた就活セミナーが始まり、就活生の実践講座として企業の採用担当者が学内で模擬面接や履歴書添削、面接対策、適性試験対策などを実施します。毎年40社以上の企業が参加し、7割以上の学生が参加する大人気のセミナーです。学生は、履歴書の評価や面接の講評などを直接受けられ、就職活動本番前にしっかりと備えることができます。

スポーツ大会が開催されました

学友会執行部が企画・運営するスポーツ大会。毎年12月に開催され、多くの学生が楽しみにしております。昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響から

中止となってしまいましたが、本年度は12月5日(日)に開催することができました。晴天の中、久しぶりの開催に学生は大いに盛り上がっていました。



「第3回いなげボッチャカップ」で本学学生が活躍

「第3回いなげボッチャカップ」(主催:稲毛区、共催:敬愛大学、千葉経済大学・千葉経済大学短期大学部、千葉大学)が、2月19日(土曜日)午後開催され、本学学生が選手や運営スタッフとして活躍してくれました。敬愛大学は「障害のある人もない人も一緒に」をレガシー

(未来への遺産)と捉え、パラスポーツやオリンピック・パラリンピック競技大会の盛り上げに協力してきましたが、引き続き「地域の伴走者」として地域連携・社会貢献事業の活性化に取り組んでまいります。



学生だより

課外活動に取り組んで

01

02

経済学部 3年 水野裕貴



私は今までの大学生活を通じて一番印象に残っていることは、課外活動です。もちろん学業も重要ですが、学生主体で取り組む課外活動は自分自身の力量を知ることができ、自分とは違った考えや能力を持った人たちと活動することで、学業では得られない刺激や知識・経験を得ることが出来ます。敬愛大学入学後、部活動や大学祭実行委員会など、様々な課外活動に取り組んできましたが、その中で一番印象深いのは学友会執行部での活動です。学友会執行部とは、中学・高校でいうと生徒会のような組織です。主な活動内容は学生が有意義に大学生活を過ごせるようサポートをしたり、学内外問わず様々なイベントのお手伝いなど様々な活動を行っています。私は縁あってこの学友会執行部に

所属させていただき、会計役員として2年間勤めました。会計では金銭面を取り扱うことが多く、些細なミスが大変な事態を招いてしまうこともあるので、他の会計役員との情報共有や先輩方との引き継ぎなどは徹底して行いました。時には辛いと感じる時もありましたが、終えたときの達成感は学友会執行部に所属したからこそ味わえるものなのだと思います。また、私は現在就職活動を行っており、大学キャリアセンター主催の就職フェアやセミナーなどを利用して自分にあつた職業を探しています。大学生活で培った多くの経験や知識を元に自分にあつた就職先を見つけ、内定獲得に向け頑張っているつもりです。

学生だより

日本に留学して

01

02

国際学部 2年 タティトゥハン



「おじいちゃん、私は日本に行くよー」この言葉は、戦争体験者である祖父が、平和を愛する日本人がベトナムをどのように助けたかについて話してくれる度に、私が祖父に言う言葉です。子供の頃から祖父の話聞いて、私は日本に恋をしました。日本は豊かな歴史、文化、そして世界をリードする経済を誇る美しい国です。私は小さいころから日本に留学するのが夢でした。

特に、敬愛大学での学業・生活環境は私に数え切れないほどの貴重な経験を与えてくれました。親切な先生や友人は困ったときに助けてくれますし、何より敬愛大学の興味深い授業は、私の知的好奇心を高めてくれました。また大学から、ロータリー米山奨学金を獲得する機会や、千葉市留学生交流協会の会員になる機会も与えてくれました。これらの機会が私の留学生活はより有意義になりました。

将来は、ベトナムと日本の架け橋になるために、ベトナム人が日本について学べることを仕事に就きたいと思っています。今日私は、日本で勉強し、充実した生活を送っているベトナム人留学生として自分を誇りに感じています。このように思えるのも、敬愛大学、そして日本の皆さんのおかげだと思っています。これから卒業まで敬愛大学で美しい時間を送っていききたいと思っています。

2022年度

前期学事日程

4月 April		5月 May		6月 June	
1 金	新入生健康診断	1 日		1 水	
2 土	入学式	2 月		2 木	
3 日		3 火	【祝】憲法記念日	3 金	敬愛の日 ※終日休校・授業無し
4 月	新入生ガイダンス 在学生健康診断	4 水	【祝】みどりの日	4 土	
5 火	新入生ガイダンス 在学生健康診断	5 木	【祝】こどもの日	5 日	
6 水		6 金		6 月	
7 木	授業開始	7 土		7 火	
8 金		8 日		8 水	
9 土		9 月		9 木	
10 日		10 火		10 金	
11 月		11 水		11 土	
12 火		12 木		12 日	
13 水		13 金		13 月	
14 木		14 土	教育後援会総会、父母懇談会	14 火	
15 金		15 日		15 水	
16 土		16 月		16 木	
17 日		17 火		17 金	
18 月		18 水		18 土	
19 火		19 木		19 日	
20 水		20 金		20 月	
21 木		21 土		21 火	
22 金		22 日		22 水	
23 土		23 月		23 木	
24 日		24 火		24 金	
25 月		25 水		25 土	
26 火		26 木		26 日	
27 水		27 金		27 月	
28 木		28 土		28 火	
29 金	【祝】昭和の日	29 日		29 水	
30 土		30 月		30 木	
		31 火	学費納入期限(前期)		

7月 July		8月 August		9月 September	
1 金		1 月		1 木	
2 土		2 火		2 金	
3 日		3 水		3 土	
4 月		4 木		4 日	
5 火		5 金		5 月	
6 水		6 土		6 火	
7 木		7 日		7 水	
8 金		8 月		8 木	
9 土		9 火		9 金	
10 日		10 水		10 土	
11 月		11 木	【祝】山の日	11 日	教育相談会・教育後援会役員会
12 火		12 金	学園一斉休業	12 月	
13 水		13 土		13 火	
14 木		14 日		14 水	
15 金		15 月		15 木	後期ガイダンス
16 土		16 火		16 金	
17 日		17 水		17 土	
18 月	【祝】海の日	18 木		18 日	
19 火		19 金		19 月	【祝】敬老の日
20 水		20 土		20 火	
21 木		21 日		21 水	
22 金		22 月		22 木	前期末卒業式
23 土		23 火	成績発表	23 金	【祝】秋分の日
24 日		24 水		24 土	
25 月		25 木		25 日	
26 火		26 金		26 月	後期授業開始
27 水		27 土		27 火	
28 木		28 日		28 水	
29 金	前期授業終了	29 月		29 木	
30 土		30 火		30 金	
31 日		31 水			

※日程の詳細や変更・追加は、その都度掲示・KCN等で周知します。

奨学金・経済支援制度について

学費負担者（保証人）の負担を軽減するための、
様々な奨学制度をご紹介します。

ご不明な点がございましたら、学生支援室に
お問い合わせください。

国の奨学制度Ⅱ

▶ 日本学生支援機構奨学金【貸与】

日本学生支援機構（JASSO）貸与奨学金は、大学・短期大学・高等専門学校・専修学校（専門課程）及び大学院で学ぶ人を対象とした国が実施する奨学金です。申請を希望する学生は、家庭の経済状況や人生・生活設計に基づき、奨学金の貸与を受ける必要性、返還時の負担などを十分に考慮し、学資として必要となる適切な金額を選んで申し込んでください。

（1）貸与奨学金の種類

- ①第一種奨学金（利息なし）
 - ②第二種奨学金（利息あり・年3%を上限としています）
 - ③併用貸与（第一種奨学金/第二種奨学金）
- ※貸与奨学金は、高等教育の修学支援新制度と併せて受けることもできます。

（2）貸与額

	第一種奨学金		第二種奨学金	
	自宅通学者	自宅外通学者		
最高月額	54,000円	64,000円	20,000円	80,000円
最高月額以外の月額		50,000円	30,000円	90,000円
		40,000円	40,000円	100,000円
		30,000円	50,000円	110,000円
		20,000円	60,000円	120,000円
		20,000円	70,000円	

※最高月額は、併用貸与の家計基準に該当する場合のみ利用できます。

（3）採用後の提出（入力）、手続きについて

奨学生として採用された後も以下の提出（入力）や手続きが求められます。大学（学生支援室）からの指示に従い、説明会の出席やインターネットを通じての提出（入力）が必要です。

継続願（適格認定）・・・対象：1～3年生 毎年1回（12月～1月）

来年度も継続を希望するかどうかを、日本学生支援機構に提出する必要があります。適格認定では「人物」「学業」「経済状況」の要素に基づき行われます。

返還について【口座振替加入申込書（リレー口座）】

卒業6か月経過後から口座振替により月賦返還を行います。貸与終了時に配られる「返還のてびき」に挟んである「口座振替（リレー口座）加入申込書」を金融機関の窓口へ提出してください。

▶ その他の奨学金

交通遺児育英会や各都道府県・市町村関係の奨学金・修学金など、大学宛に募集依頼のあった場合は、その都度掲示によりお知らせします。なお、これらの奨学金を個人で受けている（予定を含む）方は、学生支援室まで申し出てください。

最近本学に案内をいただいている奨学金の一例

- ・公益財団法人 岡本国際奨学交流財団
- ・一般財団法人 小貫基金
- ・一般財団法人 共立国際交流財団
- ・公益財団法人 交通遺児育英会
- ・公益財団法人 佐藤陽国際奨学財団
- ・公益財団法人 朝鮮奨学会
- ・公益財団法人 常磐奨学会
- ・公益財団法人 平和中島財団
- ・一般財団法人 山田長満奨学会
- ・公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会 等

国の奨学制度Ⅰ

▶ 高等教育の修学支援新制度【授業料の減免および給付奨学金の支給】

この制度は、「授業料減免」および「給付奨学金」2つの支援を同時に受けることができます。申請を希望する学生は、マイナンバーによる家計（所得・資産）に係る基準や学業等に係る基準、およびその他の要件を満たしていることが必要です。原則、毎年春および秋に大学を通じて奨学生の募集を行います。

（1）支援区分（第Ⅰ～Ⅲ区分）による授業料減免額および給付支援額について

世帯の所得金額（マイナンバーによる日本学生支援機構の調査）に基づき支援区分が定められます。また、支援区分は、前年の所得金額等に基づき、毎年10月に見直され、いずれの支援区分にも該当しない場合は、支援対象外となり、10月以降の給付奨学金の支給が止まります。次年度の見直しの際に再度いずれかの支援区分に該当した場合、給付奨学金の振込みが再開されます。なお、国の実施する授業料等減免の支援区分は、給付奨学金と同じものになります。

（2）貸与奨学金（第一種・第二種）を同時に受けた場合について

「高等教育の修学支援新制度」と併せて「貸与奨学金」を申請することができます。ただし、第一種奨学金の貸与を受けている人は、支援区分によって貸与月額が減額または増額となりますので注意してください。

※第Ⅰ・第Ⅱ区分に採用された場合、第一種貸与月額は休止（0円）となります。なお、支援対象外となっている期間は第一種奨学金貸与月額の休止が解除され、第一種奨学金申込時に希望した貸与月額が振り込まれます。

（3）採用後の提出（入力）、手続きについて

「高等教育の修学支援新制度」に採用された後も、奨学生は以下の提出（入力）や手続きが求められます。大学（学生支援室）からの指示に従い、説明会の出席やインターネットを通じての提出（入力）を必ず行ってください。

在籍報告・・・対象：全学年 毎年3回（4月・7月・10月）

大学に在籍していること及び通学形態を日本学生支援機構へ報告する必要があります。

支援区分の見直し（適格認定・家計）・・・対象：全学年 毎年1回（10月）

継続願（適格認定・学業）・・・対象：1～3年生 毎年1回（12月～1月）

「高等教育の修学支援制度」について、来年度も継続希望するかどうかを日本学生支援機構に提出（入力）する必要があります。

文部科学省「高等教育の修学支援制度」ホームページ
<https://www.mext.go.jp/kyufu/student/daigaku.html>



日本学生支援機構ホームページ「奨学金の制度（給付型）」
<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/index.html>



1 大学祭開催記念マスク・ハンドタオル

2021年10月16日(土)17(日)に、大学祭「敬愛フェスティバル2021」が開催されました。当初は対面開催も視野に入れて、前期4月より準備を進めていましたが、コロナ禍の影響から、昨年に引き続き第2回となるYouTube配信によるオンライン開催となりました。視聴回数は昨年を上回り、盛況のうち無事に終了いたしました。教育後援会では大変な準備と成功に導いた実行委員を称え、大学祭ロゴ入りのマスクとハンドタオルを贈りました。



2 図書館除菌ボックス

学内のコロナウイルス感染拡大予防対策の一環として、図書館に除菌ボックスを設置いたしました。

多数の学生が手に触れる書籍をボックスに入れ、紫外線で除菌することができます。



3 毎日おいしい200円弁当

学生の皆さんには、コロナ禍での感染予防対策として、お昼休み時間中の密を避けるため、学食の他、各教室で昼食をとることをお願いしております。

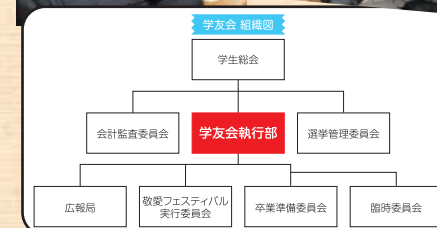
そこで学食と連携し、学生の皆さんが学内の好きな場所で食事ができるよう、学食の全てのメニューをお弁当にしております。そして、教育後援会の支援により5種類程度の日替わり弁当は、毎日200円で販売しております。人気のメニューは早々に売り切れてしまうこともあるようです。



こんにちは！ 学友会執行部です。



3月の「リーダーシップ研修会」の準備を進める執行部員



学友会執行部とは

大学は、教育・研究という「学問の府」として存在するばかりではありません。大学生活は様々な課外活動に取り組むチャンスに溢れています。

学生の自治組織である学友会とは、本学学生全員が会員となって運営されております。学生の社会性の育成と大学生活の活性化のため、様々な課外活動に取り組んでおります。

学友会には大学祭実行委員会、選挙管理委員会等委員会系、野球部・バレーボール部等スポーツ系の部活動、軽音楽部等文化系の計14団体が所属しており、各団体は毎年学友会費を受けながら年間の活動を行っております。その学友会の中心が

「学友会執行部です」

執行部は毎年全学生対象に実施される選挙で選出され、1月には次年度執行部が決定いたします。3月には学友会所属団体の次年度リーダーを対象とした「リーダーシップ研修会」が行われ、執行部をはじめとした各団体リーダーは、団体の代表としての基礎的な考え方を学びます。選挙で選出された執行部員はこの研修会の運営が初仕事となり、春季休業中の2・3月に多くの時間をかけて準備に取り組んでおります。

リーダーシップ研修会で身に着けた経験を基に、学友会執行部は各団体の中心として年間の活動に取り組んでいきます。

教育後援会の後援補助事業紹介

教育後援会では、学生の教育活動を後援することを目的に、以下の事業も実施しております。

健康相談ほっとライン

医師、保健師、看護師が、健康・医療・メンタルヘルスに関する相談にきめ細かくアドバイスいたします。
24時間、年中無休、相談料／通話料無料で対応いたします。
健康ほっとライン電話番号:0120-304-023

褒賞制度

本学学生が在学中に以下の資格・検定に合格した場合、合格証書を添えて学生支援室に申請することで、資格・検定に1つ合格する毎に額面3,000円の金券を受験料の一部として贈呈いたします。
※学生1人あたり1年間に申請できるのは、2つの資格・検定までとしております。

生涯学習講座助成

敬愛大学生涯学習センターで開講している講座について、本学学生は課外活動の一環として廉価で講座を提供しております。学生の皆さんは積極的に受講していただき、教養を深めていただきたいと思います。

学生、保護者のみなさんも無料でご利用できます。

敬愛大学健康相談ほっとライン

健康・医療・こころの不安でお悩みなら

0120-304-023

24時間・年中無休、通話料無料の専用ダイヤルで気軽にご相談いただけます。

コロナのニュースを見ると不安でたまりません。

発熱が4日続いている。いま医療機関は受診できるだろうか。

在宅疲れて夜眠れない。

24時間電話健康相談サービス

経験豊かな医師・保健師・看護師などの相談スタッフが、健康・医療・介護・育児などに関するご相談にアドバイスいたします。

メンタルヘルスカウンセリングサービス

公認心理師や臨床心理士などの心の専門家が電話・Web・面談によるカウンセリングをいたします。

電話・Webカウンセリング受付時間

電話 9:00~22:00 (年中無休)
Web 24時間・年中無休(返信は数日を要します)

※緊急事態宣言発令によりお電話が繋がりにくい状況がありますので予めご了承ください。

プライバシーは厳守されますので、安心してご利用ください。(委託先 ティーベック株式会社)

医療機関情報等の提供

健康相談と合わせて、全国約40万件を超える医療機関データベースから、夜間診療を行っている等、ご希望に応じた医療機関情報等のご案内いたします。

Web <https://t-pec.jp/websoudan/>
ユーザー名:keiaiusr
パスワード:304023

面談カウンセリング予約受付時間

電話 9:00~21:00 (土曜日は16時まで)
(日曜・祝日、12/31~1/3を除く)
Web 24時間・年中無休
(受付後、日程調整のお電話をさせていただきます)

※緊急事態宣言発令中の都道府県においては面談カウンセリングを中止しております。

ご利用の際の諸条件などがありますので、ご不明点はお問い合わせください。

個人情報の取扱いについて
●本サービスは、ティーベック(株)が業務委託を受けて運営しております。●ティーベック(株)は、面談を伴うサービスを適切に実施するため、ご利用者よりいただく個人情報の取り扱いを面談担当者(本事業提携会社および本事業提携医療機関を含む、以下同じ。)に委託する場合があります。十分な個人情報の保護水準を満たす者を選定し、契約を締結するなど必要かつ適切に監督いたします。(個人情報をお知らせいただけない場合は、当該サービスをご提供できない場合があります。)
●ティーベック(株)は、個人情報を上記の目的以外に使用しないことはもとより、ご利用者の同意を得ている場合、法令にもとづく場合、ご利用者本人または第三者の生命、身体または財産の保護のために必要があると当社が判断した場合を除き、取得した個人情報を委託先以外の第三者に提供いたしません。
●ティーベック(株)は、応対品質の向上及び通話内容の検証を目的として、書面、録音または電子的方法等により記録させていただくことがあります。
●ご提供いただきました個人情報の開示等を求めることが可能です。お手続きは「〒110-0005 東京都台東区上野 5-6-10 ティーベック(株)個人情報相談窓口責任者(個人情報保護責任者代理)」までお問い合わせ下さい。
●当該サービスをご利用いただいた場合は上記の内容をご理解の上、個人情報の取得および提供についてご同意いただいたものとさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

敬愛大学

2022年度

教育後援会主要行事のご案内

総会・父母懇談会

5月14日(土)



総会は事業計画、予算等の審議や役員決定のほか、大学の近況報告等を行います。父母懇談会は「保護者・保証人と教職員の集い」と題したイベントです。今年には本学・稲毛キャンパスを会場に、講演会、各学部教員による授業紹介を行う予定です。

教育相談会

9月11日(日)



ご子供の修学相談や就職、留学、奨学、生活に関する相談を、個別面談形式(Zoom)でお受けする相談会です。年2回(9月と3月)、成績確定後に開催しています。

※予定は変更する場合があります。

人事

この3月をもちまして、4名の専任教職員が退職されることとなりました。敬愛大学での長年のご指導に感謝すると同時に、益々のご発展を祈念申し上げます。

(教育後援会事務局)

教育学部



田口 功
特任教授

国際学部



山本 健
特任教授

経済学部



大月 隆成
専任講師



米田 紘康
准教授